



お願い

1 集落内は禁煙です。

- 茅葺き屋根は、非常に火に弱い建物です。指定の場所以外や歩きながらの喫煙、タバコのポイ捨ては絶対しないで下さい。

2 屋敷内、田畠、あぜ道など生活範囲へは立入らないで下さい。

- 家中を覗いたり、無断で戸を開けたりする人がいます。住民のプライバシーを考えて下さい。合掌家屋の内部は民俗館でご覧下さい。
- 田畠の中やあぜ道を歩く人がいます。そして、野菜、花、草木を探る人がいます。住民が大切に栽培しているものですので、絶対採らないで下さい。

3 住民の車が通行します。道を譲って下さい。

- 集落内への車の進入は禁止していますが、住民の車は通行します。ご面倒でも道端に避けて道路を譲って下さい。

4 早朝と夕暮れ以降の見学はご遠慮下さい。

- 住民の生活を守るために、静かな山里で一夜を民宿で過ごされる方々のためにもご協力下さい。

5 ゴミは持ち帰りましょう。

- 美しい自然景観と文化財をゴミ公害から守るため、ゴミの持ち帰りにご協力を願っています。

以上、注意事項をお願いいたしましたが、永く後世にこの大切な遺産を残していくためにも必ず守っていただき、またいつか訪れていただいた時に、変わらない「相倉合掌造り集落」であることを願っているものです。
どうぞゆっくりとご見学下さい。

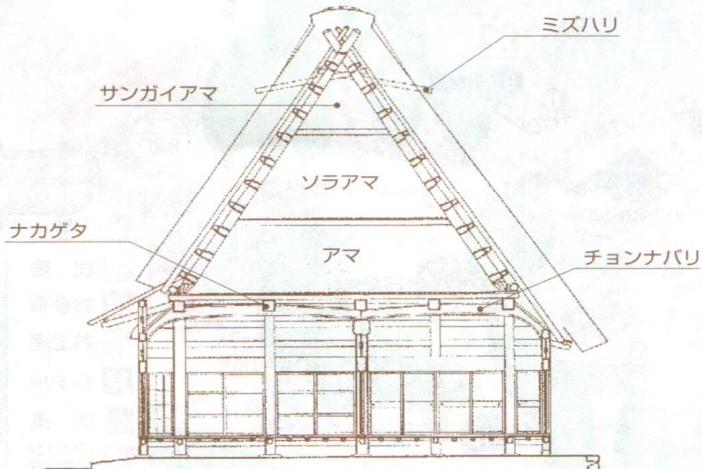
(財)世界遺産相倉合掌造り集落保存財団

富山県南砺市相倉611
TEL(0763)66-2123 FAX(0763)66-2180
ホームページ <http://www.g-ainokura.com/>

世界遺産 「白川郷・五箇山の合掌造り集落」とは

1995年12月、ユネスコの世界遺産一覧表に文化遺産として登録されました。相倉には23棟の合掌造りが現存するが、約100年～200年前のものが多く、古いものは四百年前に建造されたといわれています。屋根の勾配は急で六十度。断面は正三角形に近く、つまり、雪が滑り落ちやすい形なのです。この大きな屋根を支えるのは、根元の曲がったチョンナと呼ばれる太い梁。斜面に生育した自然に曲がったナラを用いています。また、合掌の組み立てには釘は一切打たず、縄とネソと呼ばれるマンサクの木を使っています。屋根の葺き替えは15年～20年ごとに、今は森林組合が中心になって行われています。

雪深いという厳しい自然に対応する強固な造り、さらに生活の場と生業の場をひとつにした合理的な建築です。人々の生きる知恵が生んだ偉大な発明、それが合掌造りと言えます。



秋篠宮同妃殿下ご来訪の

こぼれ話し

(平成4年7月)

秋篠宮さまが、相倉の民宿でお泊りになるのは、昭和58年7月学習院高等科2年生のとき地理研究会の夏期研修について2度目です。

秋篠宮さまは、民宿で「私は、世界で三箇所好きなところがあります。そのなかのひとつがこの五箇山なんですよ」と言われたそうです。

また、お泊りになった印象を宿の思い出帳に「九年前は一人で來ました。今回は二人で來ました。この次は子供を連れて來たいと思います」とお書きになり、宿をお立ちになったそうです。

夕餉のメニュー (ほんの一例です)

五箇山の宿の夕餉は、山深い四季の味覚でもてなす、幾種類もの山菜やきのこ類、そして冷たい溪流で育った川魚です。



※ご注文に応じて特別料理もいたします。

- いわなの骨酒
- 五箇山とうふの田楽他

■民宿

マップNo.	名称	電話(0763)	収容人員
① (合)	勇助	66-2555	15
② (合)	長ヨ門	66-2755	15
③ (合)	庄七	66-2206	15
④ (合)	三五郎	66-2709	15
⑤ (合)	与茂四郎	66-2377	15
⑥ (合)	五ヨ門	66-2154	15
⑦ (合)	なかや	66-2457	15
⑧	矢次	66-2322	15

■食事・見学・土産品店

マップNo.	名称	電話(0763)
⑨	合掌茶屋 相倉屋	66-2815
⑩	茶店 まつや	66-2631
⑪	お土産 庄八	66-2865
⑫	勇助	66-2555

* (合) は合掌造りの民宿

世界遺産相倉合掌造り集落保存協力金

普通車・軽自動車	500円
大型車	3,000円
小型・中型車	2,000円
二輪車	100円

